

4月29日(月)昭和の日に宇津峰の山開きがあります。小塩江小学校では、その日に合わせて全校で登山を行っています。

昨年度の全校登山に関するつぶやきでは、上級生が下級生の面倒をよく見てくれて素晴らしかったと綴りました。今年度、それぞれが進級し立場が変わっても、下級生の面倒を見る小塩江の素晴らしい伝統が引き継がれていました。

新たなよさも見つけました。それは、あいさつです。登山中にすれ違う方々に対して大きな声で「こんにちは！」「頑張ってください！」と声をかけたり、逆に励まされたときには「ありがとうございます」「一緒に頑張りましょう」などと言葉を掛け合います。一人一人が昨年度よりもさらに成長した姿が垣間見えた全校行事でした。

今年度のテーマ「挑戦」にあたり、力を入れていきたいことの1つに「地域での活躍」があります。それは、子どもたち自身が「自分たちが小塩江地区を盛り上げていくんだ！」という意識を高めていくということです。その挑戦の第一歩が、地域の方々に自分から声をかけていくこと、と話してあります。

これからの小塩江地区を支えていくのは、まさに今の子どもたちですね。

今年度のテーマ「挑戦」

～挑戦の分かれ道～